

河川砂防技術研究開発公募 河川技術分野  
平成28年度採択テーマ 中間評価結果

(中間評価1年目)

テーマ名および概要		提案者名	評価	中間評価コメント
テーマ	水理解析と水位観測データ同化技術を組み合わせた河川縦断水位及び越水氾濫危険度の把握・予測手法の開発	株式会社 東京建設 コンサルタント 渡邊 明英	b	データ同化手法を適用した平面2次元流解析による水面形の再現性などに進展が見られる。水理解析に求められる精度とデータ同化に必要な観測条件の関係に留意しながら、研究開発を継続することが妥当と評価する。
概要	航空測量とALBに基づく細密な平面二次元河道流モデルと縦断的に密に観測された水面形に対して、水面形の伝播及び時間変化をアジョイント法に基づいて同化解析することにより、河道左右岸における縦断水面形の時間変化を把握する技術を開発し、当該区間のさらに上流側の水面形の伝播から当該区間における水面形の時間変化をリアルタイムに予測する技術を開発し、堤防高の縦断分布と併せて地先別の氾濫危険度情報の見える化を図る。			

評価の凡例

- a: 非常に優れた研究であった。
- b: 優れた研究であった。
- c: 条件付きで評価できる(研究費の減額等)。
- d: 優れた研究ではなかった(研究の打ち切り)。